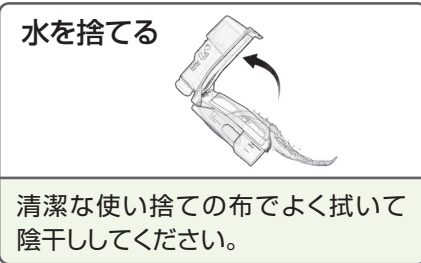
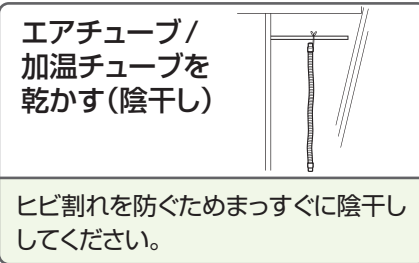


日常のお手入れ

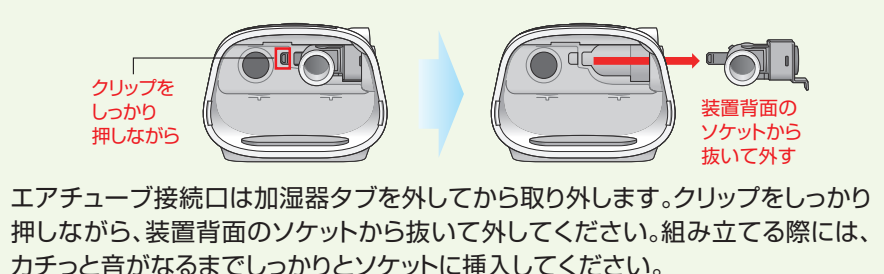
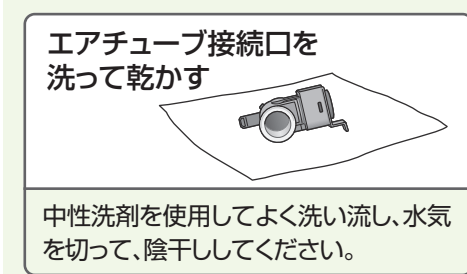
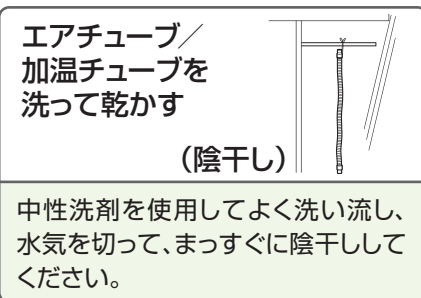
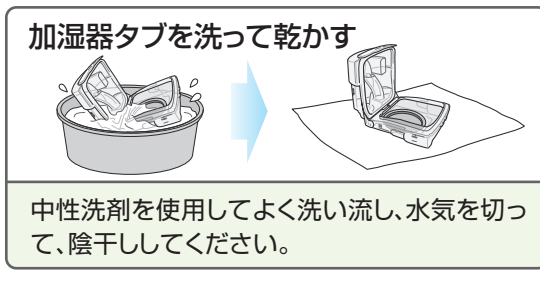
毎日、行ってください



マスクのお手入れは製品によって異なります。お使いのマスクの取扱説明書をご参照ください。



週に一度、行ってください



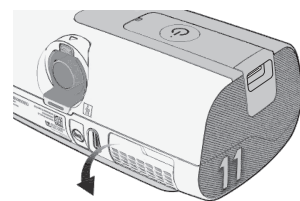
- 警告**
- 感電に十分注意してください。
 - 装置が作動している間は、いかなる保守作業も実施しないでください(例：洗浄、エアフィルタの交換)。
 - 電源コード、ケーブルおよびACアダプタに損傷や摩耗の兆候がないか、定期的に点検してください。損傷が認められた場合は、使用を停止して交換してください。
 - その他の注意事項については、取扱説明書をよく読んでご使用ください。

- 注意**
- 水チャンバー本体側接続部に汚れやカビがないか確認してください。
 - 洗浄・清拭には漂白剤、塩素を含んだ溶液、芳香族系の溶液、保湿石けん、抗菌系洗剤を使用しないでください。部品の寿命を縮めたり、故障、身体への悪影響の原因となります。

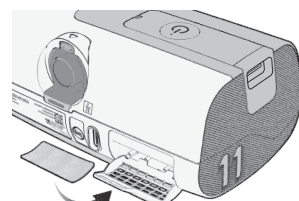
- 注意**
- 構成部品を55℃よりも高い温度で洗浄しないでください。

6か月に一度、交換してください

- エアチューブ/加温チューブ：同梱されている新品に交換してください。
- エアフィルタ：以下の手順で交換してください。



- ① エアフィルタカバーを開き、古いエアフィルタを取り外します。



- ② 新しいエアフィルタを挿入し、カバーを閉じます。水やほこりが装置に入らないように、エアフィルタカバーは常に装着した状態にしてください。

- 注意** エアフィルタは洗浄・再利用できません。エアフィルタを点検し、6か月毎に交換してください。穴または汚れやほこりによるつまりがある場合は、頻繁に交換してください。

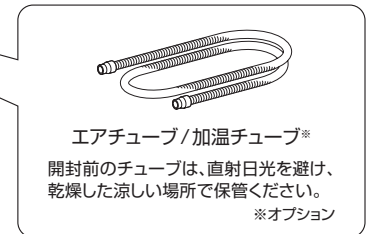
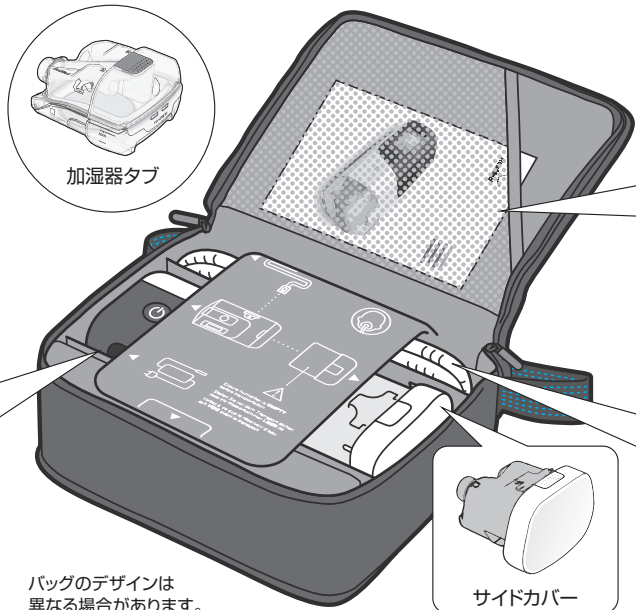
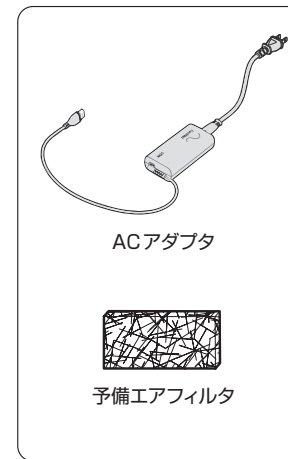
スリープメイト11 操作早見表

承認番号：30300BZX00343A01
製造販売業者：レスメド株式会社

加湿機能利用

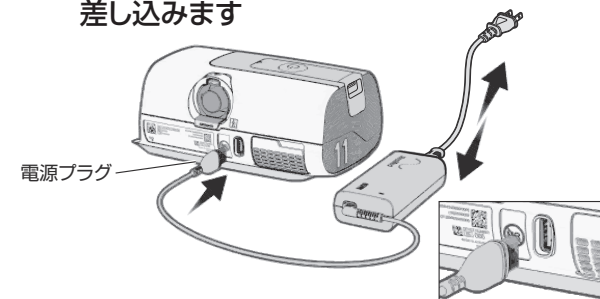
- 警告**
- 本装置を使用する前に、取扱説明書(ユーザーガイド)をすべてお読みください。
 - 本装置は、人工呼吸に依存する患者には適していません。

●バッグの中に入っている備品

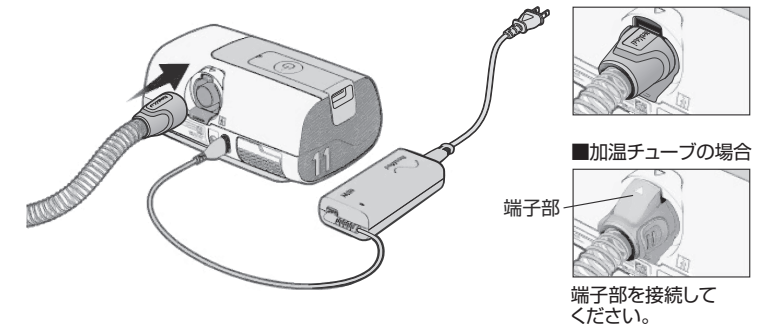


組立と設置

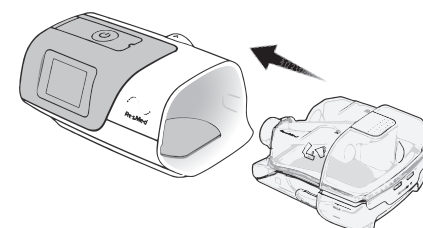
- ① 電源プラグを本体に接続し、ACアダプタをコンセントに差し込みます



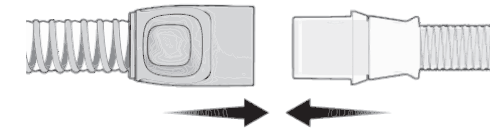
- ② 本体とエアチューブを接続します



- ③ 本体に対して加湿器タブをまっすぐに差し込みます

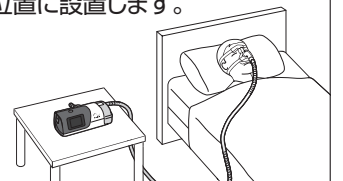


- ④ エアチューブとマスクを接続します



設置

就寝する場所の近くに設置します。台を使用する場合は、安定した台を使用し、顔より低い位置に設置します。



詳しくは次ページをご覧ください。



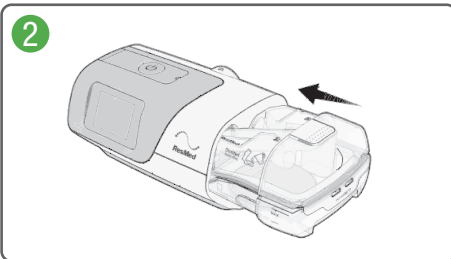
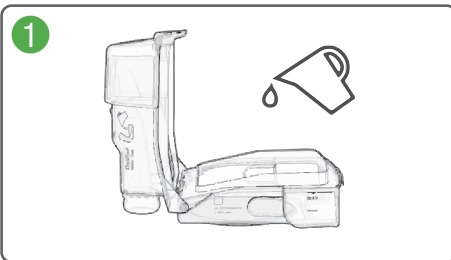
P147X12320-02
THC-SAS123-TB-2407-1
医療機器 2024年7月改訂



CPAPユーザー向け情報提供サービス
CPARTNERS
シーバートナース
帝人 シーバートナース 検索

CPAP治療の疑問解決をCPARTNERSがお手伝いします。
▶24時間アクセス可能 ▶動画・FAQ等掲載 ▶消耗品注文 ▶お問合せ窓口は[LINE][チャットボット][メールフォーム]から
お電話でのお問合せ ▶0120-365-474【受付時間】10:00~22:00

加湿器タブの注水・接続



① 加湿器タブの最高水位マークまで水を満たします

② 加湿器タブを取り付けます

加湿器タブを閉じ、装置の側面に挿入します。

注意

- ・最高水位マーク以上には水を入れないでください。
- ・本体装置内部やエアチューブ等に水が入り、故障・感電の原因になります。
- ・本体装置を持ち運ぶときは、加湿器タブ内の水を空にしてください。

i

- ・水を入れる前に、加湿器のタブは必ず機器から取り外してください。
- ・飲料水(ミネラル含有量の少ないもの)を使用してください。

治療の開始と停止

① マスクを装着します

マスクの装着方法などはマスクの取扱説明書をご確認ください。

② 運転を開始します

スタート/スタンバイボタンを押して、運転を開始します。

i スマートスタート機能が「On」になっている場合は、マスクを装着した状態で、鼻で呼吸すると、本装置が自動的に運転を開始します。

③ 運転を停止します

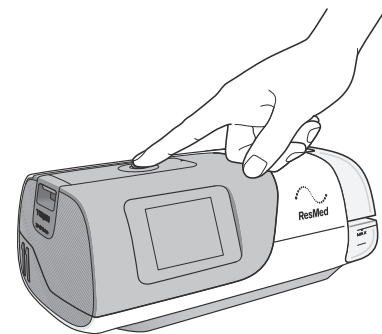
マスクを取り外し、スタート/スタンバイボタンを押して、運転を停止します。

i スマートストップ機能が「On」になっている場合は、マスクを取り外すと数秒後に自動的に運転を停止します。

i

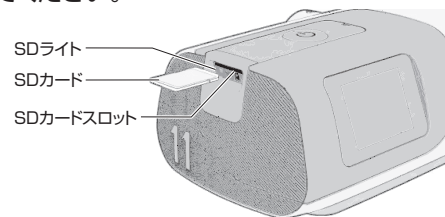
- ・本体のお手入れのときなど、必要なとき以外は、電源プラグは抜かないでください。
- ・本装置は、使用状況および設定状況を携帯電話網を通してデータセンターに送信します。電源プラグを抜いた場合は、情報が送信されません。

注意 加湿器タブを使用した場合は、使用後10分以上おいてから、加湿器タブを取り外してください。やけどのおそれがあります。



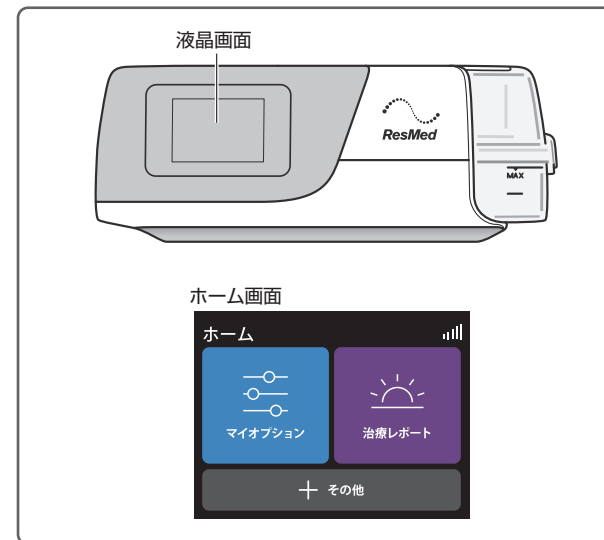
SDカードの取り出し方

SDカードを押して取り出します。SDライトが点滅しているときは、データをカードに書き込み中であるため、装置からSDカードを抜き取らないでください。



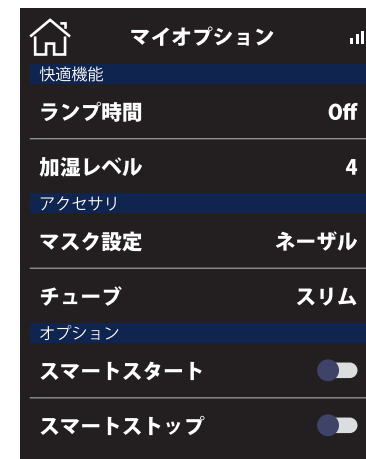
i SDカードに保存されている治療データが破損する可能性がありますので、SDカードを他の目的に使用しないでください。

液晶画面と操作方法



- ① ACアダプタをコンセントに差し込むと、ホーム画面が表示されます。
- ② タッチスクリーンから、「マイオプション」と「治療レポート」と「その他」を選択できます。
- ③ 左上のホーム画面アイコン を選択すると、ホーム画面に戻ります。

〈マイオプション〉



治療設定を表示します。設定の調整も行えます

マスクの種類が変更された際は、医療者の指示に従ってマスク設定を変更ください。設定が異なると、適切な装置の作動につながらない可能性があります。マイオプション機能の詳細は取扱説明書をご参照ください。

i ・携帯電話の使用が禁止された区域では、機内モードを「On」にしてください
機内モードについて 航空機内や病院等の携帯電話の使用が禁止された区域や、データセンターへのデータ送信をたくない場合は、機内モードを「On」に設定してください。データ通信をしなくなります。

〈治療レポート〉



治療に関する情報を表示します
使用時間やマスクの装着状態の確認ができます。

〈その他〉



その他の機能を表示します
マスク装着(マスク周囲の空気漏れの状態を確認する機能)の実行、機内モードへの切り替えを行えます。詳細は取扱説明書をご参照ください。

※医師の設定や接続されている機器により表示項目が異なります。画面イラストはイメージです。

使用上のワンポイントアドバイス

時間をかけて練習しましょう

本装置を初めてご使用になるときは、鼻呼吸するとき、違和感を感じるかもしれません。特に、息を吐き出すときには意識して鼻から空気を押し出す必要がありますが、眠っているときには自然にそうなります。最初は空気の圧力により呼吸が妨げられるように感じられるかもしれませんが、気にすることはありません。この感覚に慣れるまで時間をかけて練習してください。最初に2~3回深呼吸してから始めるとういでしょう。

マスクについて

マスクを装着する前に、洗顔して顔の油分を落としてからお使いになると、マスクをより長持ちさせることができます。マスクを楽に安定させて装着することが難しい場合は、医師にご相談ください。

口を閉じるようにしましょう

口をあけると空気が漏れ出て、とても不快になります。マスク装着後、起きている間は、口を閉じるように心がけてください。眠っているときは通常、自然に口が閉じた状態になります。しかし、夜中に目を覚まして口を開けますと、口から空気が吹き出して、その感覚で驚かされることがあります。口を閉じて眠りに戻るように努力してください。

鼻や口、のどの乾燥を防ぐために

特に冬期に、鼻や口、のどが乾燥することがあります。この場合、加湿器や開口を防ぐあごひも「チンストラップ」をお使いになると改善することがあります。ご使用については医師にご相談ください。

